

獻給
夢見る

所有愛作

すべての人に

白日夢的人

捧げる——

第34回金馬獎

最優秀助演女優賞・最優秀助演男優賞

チェン・ユーシュン『熱帯魚』監督作品

ラブ・ゴー・ゴー

デジタルリストア版

監督・脚本：チェン・ユーシュン(陳玉勳)

プロデューサー：シュー・リーコン(徐立功)

撮影：リャオ・ベンロン(廖本榕)

主演：タン・ナ(竺娜) || シー・イーナン(施易男)

リャオ・ホイヂェン(廖慧珍) || チェン・ジンシン(陳進興)

[1997年/台湾/113分]

© Central Pictures Corporation

人生は恋の予感にあふれてる——

『熱帯魚』の鬼才チェン・ユーシュンが贈る
誰にでも訪れる“恋の季節”の物語

L o v e G o o G o o

『熱帯魚』では、これまでの台湾映画とは違う、自分の眼で見た台湾を撮ろうと考えた。対して今回は、その自分の眼で見た台湾を個人の感情に凝縮しようと試みたんだ。どこの国の誰でもこの映画に流れる感情を理解できるはずだ。

——チェン・ユーシュン

エドワード・ヤン、ホウ・シャオシェンやツァイ・ミンリャンらのいわゆる“台湾ニューシネマ”の系譜から、突如出現した異端の新人チェン・ユーシュン。デビュー作『熱帯魚』(95)が国内外で絶賛を浴び、その次回作のゆくえに否応なく注目が集まるなか届けられたのは、とつてもキュートでいとしい、お互いに呼応しあう3つのラブストーリー。

どんな人間にもふとしたタイミングで訪れる「恋の予感」を独特の感覚で描いた本作は、原色を大胆に配した色彩設計、ベタな懐メロから BPM 高めのロックまで無節操にちりばめられた選曲の妙、そして3つのストーリーが結晶する感動のラストとあいまって、今観てもその新しさに驚かされざるをえない。

97年に本作発表後、チェン・ユーシュンは長い沈黙期に入ってしまうが、『熱帯魚』『ラブ ゴーゴー』という残された2作品の輝きは失せることなく、以降の台湾映画に強い影響を与え続けた。そしていま、待望のデジタル修復が実現、この映画の魅力を制作当時のクオリティーで体験できる機会がようやく訪れた。



* * * * *

一目見たら忘れられない超個性的なキャストたちが奏でる、絡みあった3つの恋模様

ケーキ職人の冴えないアラサー男子、アシェン。アシェンのアパートに同居する食欲旺盛なおデブちゃん、リリー。アシェンが小学生のときの初恋の君リーホア、セールスには100%向かない内気な痴漢撃退グッズセールスマン、アソン——。どこにでもいそうな、でもどこかへんな若者たちが紡ぐ物語。

アシェンを演じたチェン・ジンシンは映画の裏方スタッフ、リリー役のリャオ・ホイチェン(廖慧珍)はテレビ業界のマネージャーと、2人とも演技はズブの素人。しかし以前からの知り合いだったチェン・ユーシュンがその存在感に目をつけて大抜擢、結果2人とも見事その年の金馬奨受賞という快挙をなしとげた。



第34回金馬奨
最優秀助演女優賞
最優秀助演男優賞

チェン・ユーシュン『熱帯魚』監督作品

ラブ ゴーゴー

デジタルリストア版

監督・脚本：チェン・ユーシュン(陳玉勳)

プロデューサー：シュー・リーコン(徐立功)

撮影：リャオ・ベンロン(廖本榕)

主演：タン・ナ(鞏娜) || シー・イーナン(施易男)

リャオ・ホイチェン(廖慧珍) || チェン・ジンシン(陳進興)

提供・配給：オリオフィルムズ、竹書房 配給協力：トラヴィス

宣伝：ザジフィルムズ 宣伝美術：秋山京子

